

日本脳炎の予防接種を受けましょう

平成17年度に日本脳炎の予防接種後に重い病気になった事例があったことをきっかけに、平成17年度から平成21年度末まで、日本脳炎予防接種の積極的な勧奨の差し控えが行われていました。

その後、新たなワクチンが開発され、現在は日本脳炎予防接種を通常どおり受けられるようになっていきます。

今回、平成17年度から21年度の差し控えにより日本脳炎予防接種の機会を逃した方は、特例措置として定期予防接種ができるようになりましたので、この機会に予防接種を受けるようにしましょう。

■対象者

平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれで、1期・2期の予防接種が終了していない方。

■接種期間

対象者の方が20歳に到達する日の前日まで。

■接種方法

日本脳炎予防接種は、1期（初回接種2回と追加接種1回の計3回）と2期（1回接種）で完了します。（下図参照）

	対象者	接種間隔・回数
1期	1期初回を1回も受けていない方	6～28日の間隔で2回接種。その後約1年後に1回接種
	1期初回を1回受けている方	6日以上の間隔をおいて2回接種
	1期初回を2回受けている方	1回接種
2期	1期を終了した9歳以上の方	1期終了後、6日以上の間隔をおいて1回接種

■予防接種を受けるには

- ①母子手帳などで接種済み回数を確認の上、本庁保健福祉課または池川・仁淀総合支所健康福祉課へ予診票を取りに来てください。
- ②接種料金は無料です。県内の予防接種委託医療機関に予約し、接種日は予診票と母子健康手帳を持参してください。

※平成18年4月2日以降に生まれた方には、1期・2期の予防接種について個別に通知をしています。また、現在小学校3・4年生に対しても国の積極的勧奨に基づき、個別に通知しています。

※平成7年5月31日以前に生まれた方は、定期予防接種に該当しません。接種を希望される場合は有料となります

問い合わせ

仁淀川町役場保健福祉課
☎35-0888
池川総合支所健康福祉課
☎34-2112
仁淀総合支所健康福祉課
☎32-1132



子どもの読書活動支援員便り

☆お知らせ

①巡回展示を仁淀教育事務所でいきます

昨年末から今年3月まで、長者出張所で行い好評でした「子育て支援図書」「小鳥の巣図書室の本100冊」の巡回展示を、現在仁淀教育事務所でしています。

期間は9月末までの予定です。どなたでも無料で借りることができますので、ぜひご利用ください。

②仁淀高校から図書を頂きました

閉校した仁淀高校から、たくさんの図書を頂

きました。皆さまに利用していただけるよう準備しています。貸し出しの準備ができ次第お知らせしますので、もうしばらくお待ちください。

本の運び出しに携わってくださった皆さま、ありがとうございました。

③中央公民館で行っている展示について

- ・英語の絵本（2階図書室）
どなたでも無料で借りられます。

このコーナーに関するお問い合わせは
教育委員会（西田・片岡）

☎35-0019 ☎35-0010



授業力高める研修の充実を

町内の各小中学校では、授業改善を目指し、教職員の授業力を高めるために校内研修の充実に取り組んでいます。

5月26日、吾川中学校で1年生の特別活動研究授業がありました。仲間と協力してさまざまな課題に取り組みながら、他人を信じ、思いやりを育てる体験学習法であるPA(プロジェクトアドベンチャー=心の冒険教育)の授業が行われました。

生徒の感想にも「友だちからのアドバイスや励ましが嬉しかった」「プラスの言葉が大事」などと書かれており、かかわり合うことで友だちや自分の良さに気づき、お互いを認め合うことができていました。授業後の研究協議では、高知大学の是永かな子先生に、生徒の支援に関する助言をいただき研修を深めました。

ほかの学校も6月初旬から、それぞれ自校の研究テーマに沿った研究授業を熱心に進めています。



熱中症にご用心へ高吾北消防署

この時期は、熱中症が起きやすく注意が必要です。もし、暑さの中で少しでも体調不良を感じたら、無理をしないようにしましょう。また、小まめに水分を取るようによみましょう。※家の中でも熱中症になることがあるので注意してください

熱中症は、体の内外の熱さによって引き起こされる「体の不調」を総称して呼ぶもので、日射病、熱けいれん、熱疲労、熱射病がその中に含まれます。

日射病
夏の暑い日差しを浴びて歩き回ったときに、体がオーバーヒート(過熱)して起こります。体温の上昇、多量の発汗、目まいや、吐き気などの症状がでます。症状がひどいときは意識を消失したりすることがあります。

熱射病
高温多湿の下で長時間歩いたり作業をしたときに、大量の汗をかき、体内の塩分や水分が著しく不足して起こります。つまり、体温の調節が効かなくなってしまうのです。顔が紅潮し、皮膚は乾燥した感じになります。体温が40℃以上に上昇し、脈は弱くて早いなどの症状がでます。重症の場合には死亡することがあります。

応急手当

- ・ 衣服をゆるめて楽にさせる。
- ・ 風通しの良い日陰や冷房の効いた所に移動させる。
- ・ 冷たい水で冷やしたタオルやアイスノンなどを脇の下や足の付け根(そけい部)に置き体を冷やす。
- ・ スポーツドリンクや薄い塩水などを飲ませ、水分の補給をさせる。

※意識障害がある場合には、飲ませない。

最近、車の中で幼い子どもが熱中症で死亡する痛ましい事故がよく聞かれますが、絶対に子どもだけを車の中に残さないでください。

「みんなで守ろう救急の力、救急車の適正利用にご協力をお願いします。」

救急(病院紹介)の問い合わせ

高吾北消防署 ☎ 26・2111

仁淀川分署 ☎ 35・0017



地産地消の学校給食

「身土不二」という言葉を耳にします。この言葉は「人間の身体は、その人の生まれ育った風土や環境と密接に関係していて、その土地の自然に適応した旬の作物を育て食べることで、健康に生きられる」という考えです。

今、全国で地産地消が広がっています。学校給食に地場産物を活用することによって、生産者の皆さんに直接安心・安全で新鮮な食材の提供をお願いすることができ、そして、子どもたちは生産者の苦労や思いを身近に感じることで、感謝の気持ちを育てるのに効果があると考えています。また、旬の食材を使って郷土の食文化を伝える機会にもなると思います。

六月から、仁淀川町の玉葱・キャベツ・じゃがいも・ねぎ・小松菜などを給食で使用することになりました。できるだけ地元で安心できる給食を作り、仁淀川町の将来を担う子どもたちの健康を守っていきたくと考えています。

学校栄養職員 平井 友子

学校給食に地元産の安全な野菜を

株式会社フードプランでは、仁淀川町産の野菜などを取りまとめ、スーパーマーケットの産直コーナー「清流市」への代行出荷を行っています。

清流市に出荷していただいている農家の方々と「清流市生産者組合」を構成し、当社と野菜の出荷や生産に関する情報交換を行っています。

今回、組合に協力していただき、学校給食に使用する野菜も提供していただけることになりました。組合を通じて、給食に必要な野菜の品目や量を各農家へお知らせし、当社で取りまとめを行い、学校給食共同調理場へ納品しています。まだまだ、野菜が足りない状況ですので、清流市生産者組合に参加してくださる農家を募集しています。少量の出荷でもかまいませんので、よろしく願いいたします。

また、学校給食・清流市ともに、より安心安全な野菜が求められています。これを支援する

ため、減農薬・減化学肥料栽培に適した微生物堆肥「花と野菜の土」を低価格でお分けしています。これは、循環型社会実現への取り組みとして、株式会社サンプラザの協力のもと、当社で発生する野菜の切れ端を再利用して作った微生物堆肥です。現在お使いの堆肥や緑肥に混ぜて使うだけで、土中の腐食を効率的に増やし、堆肥に含まれた有用菌類によって地力が増し、植物の健全な生育を助けます。継続して利用していただくとより効果が現れます。

先着50人の方に「花と野菜の土」1袋(15kg入り)を無料で提供しますので、ぜひお試しください。清流市への参加や堆肥の詳細につきましては、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ

株式会社フードプラン ☎20-2442

ご寄付のお礼

◇一般寄付金

(有)田村電気株 (高知市)

井上 竹子様 (折尾)

大野 鈴子様 (大和市)

◇広報寄付金

宇都宮俊裕様 (高知市)

西村 数喜様 (高知市)

岡村 重忠様 (栗東市)

片岡 和彦様 (豊中市)

竹本 虎貢様 (松原市)

池野 一美様 (いの町)

ご芳志をありがとうございます。町行政ならびに広報発行に有意義に活用させていただきます。

ありがとうございました。

仁淀川町役場

◇社会福祉協議会

片岡 多恵様 (森土居)

大石 桃恵様 (別枝本村)

ご芳志をありがとうございます。し、社会福祉事業に役立たせていただきます。

ありがとうございました。

仁淀川町社会福祉協議会